

社会を明るくする運動強調月間

7月は、社会を明るくする運動強調月間です。
この運動は、全ての国民が犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。
この機会に、私たちができることを一緒に考えてみましょう。



問 市民生活部社会福祉課
☎(22)1340

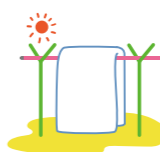
在宅高齢者寝具洗濯等サービス事業

高齢者の在宅支援事業の一環として、寝具洗濯サービスを実施します。
対象者 65歳以上の高齢者のみ世帯の人
※市民税非課税世帯に限る
内容 掛布団、敷布団、毛布各一式とし、洗濯、乾燥

を行います。

申し込み 7月29日(金)まで、各総合支所市民サービス課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、申し込みください。
日程
■集荷予定 8月中旬
■仕上がり予定 9月上旬
利用料 1,200円
※サービス利用後に発行される納入通知書により、お支払いください。
その他 寝具洗濯の間、代替えの布団を希望する人には、無料で貸し出します。

問 市民生活部社会福祉課
☎(22)1340
各総合支所市民サービス課



救急安心キットを配布

救急安心キットは、かかりつけ医や飲んでいる薬の情報などを保管します。急病などで救急車を呼んだときに適切な処置を行うことができ、救命に役立ちます。
次のとおり救急安心キットの配布を行っていますので、ぜひ、利用してください。
配布対象者 次のいずれか

に該当する人

①令和4年度中に65歳以上になる高齢者のみが在宅している世帯の人
②家族と同居しているが、日中は1人になることが多い高齢者、障害者および65歳未満でも健康に不安がある人
配布方法
①に該当する人は、民生委員が順次訪問し、使用方法を説明しながら配布します。
②に該当する人は、各総合支所市民サービス課の窓口で申請してください。その場で配布します。

問 市民生活部社会福祉課
☎(22)1340

熱中症に気を付けましょう

9月まで、熱中症予防強化キャンペーン期間です。本格的な夏の暑さがやってくると、熱中症の危険性が高まってくる。新しい生活様式を求められる中、みんなで声掛けしながら、熱中症を予防しましょう。
熱中症予防のポイント
■涼しい服装を心掛け、外出時は直射日光を避ける。

くりはら田園鉄道公園夏休みイベント

問 くりはら田園鉄道公園 ☎(24)7961

7月23日(土)、24日(日)の2日間、夏休みイベントを開催します。

イベントの詳細については、くりでんミュージアム公式ウェブサイトを確認ください。
URL <https://kuridenaipark.wixsite.com/kuriden>



くりでん七夕まつり

ミュージアムでは、ミニくりでん乗車会などの催しや、七夕飾りの展示を行います。

時間 午前10時～午後5時
※最終入館は午後4時

入館料

■一般(高校生以上) 500円

■小・中学生 300円
※くりはらグリーンパスポートの提示で無料

くりでん・レールバイク乗車会

時間 午前10時～午後3時
料金 1人300円
※未就学児は無料

レールバイク

1台(4人乗り)500円
※事前予約優先



築館B&G海洋センター プール一般開放



問 市民生活部健康推進課
☎(22)0370

■室内での熱中症を防ぐため、扇風機やエアコンを使用し、室温を調整する。
■マスクを着用している場合は、重労働や激しい運動は避ける。
■屋外で、人との距離が2メートル以上離れているときは、マスクを外す。
問 市民生活部健康推進課
☎(22)0370

期間 8月31日(水)まで

■午前の部 午前9時～正午
■午後の部 午後1時～5時
※荒天、低水温などの気象状況により、開放中止や中途閉鎖となる場合があります。
休業日 毎週月曜日、7月

狂犬病予防注射はお済みですか

狂犬病予防法により、生後91日以上の飼い犬に、毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。
なお、登録内容に変更がある場合や、犬が死亡している

問 栗原市築館B&G海洋センター 体育館
☎(22)4840

16日(土)、17日(日)、19日(火)
※7月18日(月)は無料開放日
料金 午前、午後の各1回あたりの料金です。
■一般 110円
■小・中学生、高校生 50円
■小学生未満 無料
注意事項
■プール利用者は、必ず水泳帽を着用してください。
■おむつが取れていない子どもは、利用できません。
■小学校3年生以下の子どもは、安全確保のため、保護者の付き添いが必要です。
■新型コロナウイルス感染症の状況により、内容の変更または、中止する場合があります。
問 栗原市築館B&G海洋センター 体育館
☎(22)4840

問 市民生活部環境課
☎(22)3350



市長随感

栗原市長 佐藤 智

栗駒夏山開き

栗駒山から流れる水が水田を潤し、鮮やかな田園風景が美しい季節となりました。山肌の駒姿が初夏の足音を鳴らす5月15日(日)、今年も栗駒山の夏山開きを行いました。栗駒側のいわかがみ平での安全祈願祭には、副市長が出席し、私は花山側の湯浜温泉三浦旅館での安全祈願祭に出席しました。残念ながら私は登山することとは叶いませんでしたが、参加された皆さんの、この日を待ちわびていた様子に、私も近いうちに再び訪れたいと強く思いました。コロナ禍で、昨今の観光ニーズは、自然に触れ合うことを目的とした自然体験型観光に移行していて、昨年も多くの人が栗駒山を訪れました。今年度は、観光誘客のために登山道の整備や、紅葉時期の渋滞対策事



▲湯浜峠からの眺め

業などを実施します。また、岩手・宮城内陸地震の被害により休止していた栗駒高原オートキャンプ場を解体し、アドベンチャーリゾム※の拠点施設として、栗駒地区にキャンプ場整備を進める計画です。
これからも、栗原の自慢の自然を守りながら、観光資源として生かす道を模索してまいります。
※アクティビティ、自然、文化体験の3要素のうち、2つ以上で構成される旅行のこと。